



平成26年度 文化庁 地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業
みやぎ歴史博物館「こどもプロジェクト」

タイムスリップ! 体験教室

9月20日(土)から
はじまるよ。

定員

40名

(応募者多数の場合は 最大100名まで受付)

対象

小学

5年生・6年生

募集期間

9月13日(土)
まで

費用

参加無料

体験内容

縄文土器を作ったり、
石器と土器を使ってみたり、
ぜんぶで6回の教室です。

くわしくはウラをみてね。

東北歴史博物館

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL 022-368-0101(代) FAX 022-368-0103(代)

みやぎ歴史博物館「こどもプロジェクト」

縄文タイムスリップ! 体験教室



小学校社会科の「日本の歴史」で最初学ぶのが縄文時代です。縄文時代の人たちは、たて穴住居という家に住み、木の実や野菜、野山の動物、海や川の魚をとって暮らしていたといわれます。でも、縄文人はどんな人？縄文土器や石器はどうやって作って、使ったの？教科書だけではわからないこともいっぱいあります。

この教室では、縄文土器を作ったり、石器を使ったり、体験を通して縄文人の知恵と技を学びます。そして、自分でつくった縄文土器と、縄文時代について学んだこと・考えたことを展示して発表します。きっと忘れられない貴重な経験になるはずです。

体験教室のスケジュール

第1回 9月20日(土)

ガイダンス(説明会)

全6回の教室の内容を説明します。そのあと縄文時代はどんな生活をしていたのか、博物館の展示を利用しながら学びます。

第2回 9月27日(土)

縄文土器作り①

縄文土器の特徴や、作る上での「やくそく」、形を作るための技術など、自分で土器を作って学びます。

第3回 10月4日(土)

石器と土器を使ってみよう

本物の縄文土器と石器にふれて観察します。また、実験用に作った土器と石器で使い方(煮炊きと切る・つぶす・するなど)や使い勝手を体験します。

第4回 10月25日(土)

縄文土器作り②

縄文土器をどのようにして焼き上げるのかを体験します。

第5回 11月1日(土)

まとめと展示の準備

自分が考える縄文時代の生活についてまとめます。自分で作った縄文土器とあわせて展示する計画を立てます。

第6回 11月22日(土)

展示をして発表しよう 「小学生が学んで考える縄文時代」

第5回で立てた計画をもとに実際に展示します。展示期間は11月22日(土)～11月30日(日)まで。

※展示終了後、土器を受け取りにおこください。

博物館のお仕事を体験できます!

- ◆全6回の教室に継続して受講をおねがいします。
- ◆各回とも13:30から15:30に実施します(プログラムにより前後する場合があります)。
- ◆応募者多数の場合は、午前(10:00～12:00)の部を追加実施します(最大100人まで受け付けます)。
- ◆東北歴史博物館総合案内に直接お申し込みいただくか、下記連絡先に電話、ファックス、電子メールでお申し込みください。

東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1

TEL 022-368-0101(代) FAX 022-368-0103(代)

ホームページ <http://www.thm.pref.miyagi.jp/>

Eメールアドレス thm-service@pref.miyagi.jp

お問い合わせ専用番号

TEL 022-368-0106



●JR線をご利用の方

JR東北本線 (仙台駅から14分)「国府多賀城駅」隣り
JR仙石線 「多賀城駅」下車 徒歩25分またはタクシー約10分

●お車をご利用の方

仙台東部道路「仙台港北IC」から約10分
仙台北部道路「利府しらかし台IC」から約15分
国道4号線若竹インターから国道45号線を塩釜方向に8km(約25分)
仙台港フェリーターミナルから15分
無料駐車場(191台・大型バス10台)

この印刷物は再生紙を使用しています。

